

ポータブル超短焦点 プロジェクター

リファレンスガイド

(安全にお使いいただくために)



LSPX-P1 ©2016 Sony Corporation Printed in Korea

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

本書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**本書およびスタートガイド、ヘルプガイド(Web取扱説明書)をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

本機のマニュアルについて

START HERE

スタートガイド

はじめにお読みください。充電、スマートフォンとの接続など最初の準備について記載しています。

リファレンスガイド(本書)

安全に使用するための注意事項や主な仕様を記載しています。

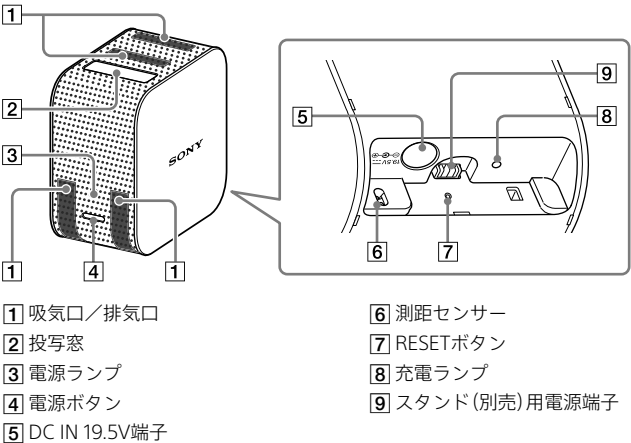
ヘルプガイド(Web取扱説明書)

本機の機能や使いかたを詳しく説明しています。スマートフォンやパソコンでご覧いただけます。

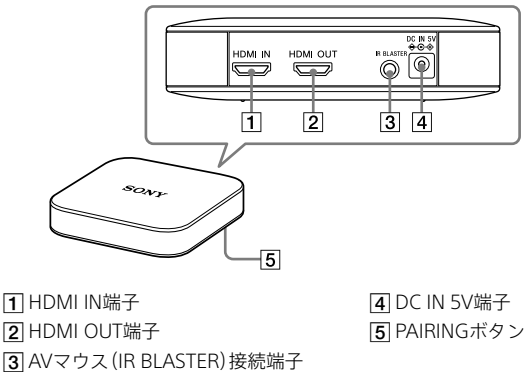
http://rd1.sony.net/help/projector/lspxp1/ja/

各部の名前

■ポータブル超短焦点プロジェクター



■ワイヤレスユニット



警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

↓

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを定期的に点検してください。

故障したら使わない

すぐにソニーの相談窓口へ修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき

- ↓
- 電源を切る
 - 電源コードや接続ケーブルを抜く
 - ソニーの相談窓口へ点検・修理を依頼する

警告 火災 感電 下記の注意事項を守らないと**火災・感電などにより死亡や大けがの原因**となります。

電源コードを傷つけない 禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 本機と机や壁などの間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない 禁止

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となります。本書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、火災や感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない 禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いてください。

分解や改造をしない 分解禁止

故障や火災・感電の原因となります。充電電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口にご依頼ください。

付属のACアダプター以外は使用しない 禁止

火災や感電、誤動作の原因となります。

落雷のおそれがあるときは本機を使用しない 禁止

落雷により、感電することがあります。雷が予測されるときは、火災や感電、製品の故障を防ぐために電源プラグを抜いてください。

また、雷が鳴り出したら、本機には触らないでください。

ぬれた手で電源プラグにさわらない ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

本機は日本国内専用です 指示

- 交流100 Vでお使いください。
- 海外などで、異なる電圧で使うと、火災や感電の原因となる場合があります。なお、ACアダプターと電源コードは対応する入力電圧が異なる場合があります。ACアダプター・電源コードの記載をご確認ください。本機は国内専用です。海外で使用することを動作保証するものではありません。
- ACアダプターを海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- 本機の無線機能は国内専用です。
- 海外で使うと罰せられることがあります。

排気口、吸気口をふさがない 禁止

排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となる場合があります。充分に通気できるように以下の項目をお守りください。

- 周辺の壁や物から離して設置してください。

吸排気口をふさぐような覆いやカバーをしない。

柔らかい布地、書類、毛足の長いじゅうたん、小さい紙などの上に設置しない。 吸い上げられて、吸気口がふさがれます。

投写窓をのぞかない 禁止

投写中にプロジェクターの投写窓をのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

投写中に投写窓を遮らない 禁止

投写窓を長時間遮ると、投写光の当たった部分が高温になり、遮っている部分が変質・変形したり、やけどや火災の原因となる場合があります。

光沢のある壁や机には投写しない 禁止

反射した光が目に入り、悪影響を与えるおそれがあります。

危険な場所に取り付けない 禁止

天井や壁など、安定して設置できない場所には取り付けないでください。落下してけがの原因となります。

警告 下記の注意事項を守らないと、**医療機器などを誤動作させるおそれがあり事故の原因**となります。

特定の状況下では無線機能を使用しない 禁止

本機は無線機能を内蔵しています。

以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、本機を使用しないようにしてください。また、緊急の場合には、ただちに本機の電源を切ってください。

- 航空機の機内では本機を使用しない。
- 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 本機を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない。
- 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 本機を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる。
- 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

警告 下記の注意事項を守らないと、**健康を害するおそれがあります。**

表示中の画面を長時間継続して見ない 禁止

表示中の画面を長時間見続けると、目が疲れる場合があります。

表示中の画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは医師の診察を受けてください。

注意 下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。**

接続するときは電源を切る 注意

ACアダプターや接続ケーブルを接続するときは、本機や接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

指定された電源コードや接続ケーブルを使う 禁止

付属の電源コードはこの機器のみでご使用いただく専用です。

他の製品ではご使用になれません。

また、付属の電源コードまたは指定された接続ケーブル以外は本製品にはご使用にならないでください。発熱により火災・感電の原因となる場合があります。

電源コードや接続ケーブルをACアダプターに巻き付けない 禁止

断線の原因となる場合があります。

通電中の本機やACアダプターに長時間ふれない 禁止

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。また、衣類の上からでも長時間ふれたままになっていると、低温やけどになる可能性があります。

本機やACアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない 禁止

熱がこもって本体が変形したり、故障や火災の原因となる場合があります。

バッグなどに入れる場合は、入れる前に本機の電源を切ってください。

不安定な場所に置かない 禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となる場合があります。安定した場所に本機を置いてお使いください。

水のある場所に置かない 水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となる場合があります。

移動させるときは、電源コードや接続ケーブルを抜く 注意

接続したまま移動させると電源コードや接続ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となったり、接続している機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となる場合があります。

また、本機を落とさないようにご注意ください。

端子はきちんと接続する 注意

端子はまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むとピンとピンがショートして、火災の原因となる場合があります。

長時間使用しないときは電源プラグを抜く プラグをコンセントから抜く

長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない 禁止

内部の温度が上がり、火災の原因となる場合があります。

製品の上にものを載せない 禁止

製品の上にものを載せると、故障や事故の原因となります。特に、水が入ったものを置くと内部に水が入り、火災や感電の原因となる場合があります。

本機に強い衝撃を与えない 禁止

- 重いものを載せる、落とす、本機の上に乗るなど、無理な力が加わると、けがや故障の原因となる場合があります。
- 投写窓は強化ガラスでできていますが、強い力で押したりたたいたりすると、割れてけがをすることがあります。

本機を運搬するときは落下に注意する 注意

本機を持ち運ぶときは落下にご注意ください。落下するとプロジェクターが壊れたり、けがの原因となります。

排気口付近に手やものを近づけない 高温

排気口付近に手を近づけたり、変形しやすいものを置くとやけどや変形の原因になります。

幼児の手の届かないところに置く 指示

ケーブルを首に巻きつけたりすると、事故やけがの原因となります。

本機を廃棄する場合は、一般ごみに混ぜて捨てない 禁止

本機はリチウムイオン充電電池を内蔵していますので、ゴミ収集作業などで衝撃や圧力が加わり、漏液、発熱、発火、破裂などの危険があります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

危険 **充電式電池が液漏れしたとき**

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本機内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

